

話題

街にひろう

一足早く小学校見学！



建設中の校舎前で質問をする児童

6月16日と25日の2日間に分けて、中根小学校の3年生児童約200人が社会科学習の一環として、来年4月開校予定の「ひたち野うしく小学校」の建設現場を見学しました。児童たちは、市内の牛久大仏や奥原・桂工業団地などをバスで見学後、この建設現場に

夏の味覚をパクツ！

6月22日、市内の各小中学校で学校給食「牛久の日」が実施されました。この「牛久の日」は、牛乳を除くすべての食材を牛久産に限定してメニューが作られます。学校給食に地元産の農作物を利用することで、地産地消および食育を推進することを目的としています。平成18年から始まったこの給食も今年で4年目を迎えました。

この日の献立はご飯、ホイコーロ、立ち寄りました。

児童たちは、初めて見る学校の工事現場に興味津々な様子で、説明に訪れた市職員に、「体育館の広さはどれくらいですか」、「何クラスぐらいになりますか」などの質問をしました。

3年4組の藤田凌さんは「校舎が大きくて驚いた」と話し、新しい学校の完成を心待ちにしている様子でした。

同校は地域開放型の学校として建設され、夜間蓄熱方式エアコンやソーラーパネルが設置されるなど、環境に配慮した設備が整う予定です。



子どもたちに大人気「うしく河童西瓜」

口、ナスのみそ汁、うしく河童西瓜、牛乳でした。1年生にとつては初めての「牛久の日」となり、岡田小学校では、スイカ生産者3人が招待され、子どもたちと一緒に給食を食べました。1年生の鈴木優大さんは「甘くていつも食べているスイカよりもおいしい」と笑顔で話していました。

最後まで楽しみに残しておいたスイカを一齐に食べた子どもたちは、食後に「おいしいスイカをありがとうございました」と生産者の方々に感謝の言葉を述べました。

「牛久の日」は10月と1月にも企画されていて、牛久産のリンゴや「いもまん」が提供される予定です。

市内で小菊の目揃会



小菊を前に真剣な表情の生産者たち

6月25日、JA竜ヶ崎市牛久支店でJA竜ヶ崎市花き園芸部会（伊宝正雄部会長）による小菊目揃会が行われました。

小菊目揃会は、毎年7月の需要期に合わせて、部会全体の質をそろえて有利販売ができるように出荷時の研修を兼ねて行われています。

花き園芸部会は、昨年5月に小菊で県の銘柄推進産地指定を受けました。平成20年の小菊販売実績は、203万6千本で、県下4位の生産実績となっています。

同部会では、年間を通して市場に出荷できるように、冬季には鳴子ランや雪柳などの枝物も合わせで作付けしています。

環境省水・大気環境

局長表彰を受賞

牛久市家庭排水浄化推進協議会（小野寺治子会長）が、水質浄化キャンペーンや廃食用油の回収活動を通じて環境保全に長年貢献したことが認められ、環境省の水・大気環境局長表彰を受賞しました。県内では一団体のみの受賞で、6月24日に県庁で伝達式が行われました。

同協議会は20人のメンバーで構成され、昨年から、回収した廃食用油を牛久市バイオマスタウン構想のバイオディーゼル燃料製造事業に提供し、地域循環型社会の構築と地球温暖化防止に貢献しています。



椎名操県生活環境部長(写真左)から表彰状を授与される小野寺治子会長(写真右)

レジ袋の無料提供が

中止になりました

7月1日から市内の7店舗(左記参照)において、レジ袋の無料提供が中止となりました。

当日は、牛久駅・ひたち野うしく駅前で、協定締結三者で早朝キャンペーンを実施し、マイバックなどの持参を呼び掛けました。

お買い物の際には、マイバックを持参するなどして、レジ袋の削減にご協力をお願いします。



「牛久市におけるレジ袋削減の取り組みに関する協定」締結店舗名

(7店舗・50音順)

- ・イズミヤ牛久店(1階食品売場)
- ・カスミひたち野牛久店
- ・カスミフードスクエア牛久店
- ・コープうしく店
- ・FOOD OFF ストッカー牛久柏田店
- ・FOOD OFF ストッカー牛久ししこ店
- ・ヤマウチ牛久店

三中の牛久沼清掃活動

6月17日、牛久第三中学校の3年生約160人が総合的な学習の一環として、牛久沼清掃活動を行いました。この活動は、牛久沼の清掃を通して、地域の自然環境に関心を持つとともに、進んで奉仕活動に参加しようとする態度を育てる目的で実施されています。

生徒たちは学級ごとに稲荷川や三日月橋、牛久沼の水門付近までの範囲を清掃し、拾ったごみをリヤカーに載せて歩きました。

清掃終了後には、清掃の成果の発表と活動の反省をするなどして、自然環境に対する理解を深めました。



三日月橋付近のごみを拾う生徒たち

「信用金庫の日」清掃活動



地域の清掃に励む参加者たち

6月13日、県内2つの信用金庫が合同で社会貢献活動を実施し、市内でも資源の保護と環境美化に努めることを目的に清掃活動が行われました。

この活動は今年で13回目を迎え、毎年6月15日の「信用金庫の日」を中心にボランティア活動を積極的に実施しています。

牛久駅からけやき通り、花水木通り沿いの歩道などの清掃に水戸信用金庫の職員や家族約100人が参加。参加者たちは朝早くから、手に軍手やごみ袋を持って、ごみを拾いながら気持ちのよい汗を流し、地域の環境美化に貢献しました。

女化アートinサマー！

7月13日、女化青年研修所で神谷小学校「放課後子ども教室」の児童158人が、ワークシヨップ「空中絵巻」を体験しました。

夏空の下、フィールド内に張り巡らされた全長200メートルの透明フィルムをキャンバスにして、児童たちは思いっきり空中ドローイングを満喫。子どもたちの無邪気で、限りなく創造性に富んだ芸術作品が誕生しました。

この試みは「女化アートワールド事業」の一つで、約70年前に建てられた旧女化分校の環境を最大限に生かし、文化・芸術の拠点、発信地とするため、今年7月から活動が始まったものです。



「女化発…第一号作品」が見事完成

ハンドベルで世代交流



生き生きとした表情の高齢者の方々

7月8日、つくばセントラル病院旭日ホールで、「高齢者によるハンドベル発表会」が行われました。この発表会は、デイサービスグループホームたいせつの家の通所者が、日ごろ一生懸命練習した結果を皆さんに見てもらおうと開催したものです。

発表者はベルを片手に「荒城の月」や「リンゴの唄」などを笑顔で演奏しました。また、牛久第一幼稚園園児との合奏「ドレミの歌」では、きれいな音色がホールいっぱいに響き、患者さんや職員、訪れた人々は、高齢者と幼稚園児による音のハーモニーを楽しみました。

「国際ソロプチミストつくば」から寄付金

6月5日、「国際ソロプチミストつくば」（二色愛子会長）の認証20周年を記念して、つくば市内で記念式典が行われ、同会から牛久市に寄付金10万円が贈られました。

「国際ソロプチミスト」とは、管理職、専門職に就いている女性の世界的組織で、女性の人权・生活の向上を目的に奉仕活動を行っている団体です。

「国際ソロプチミストつくば」では、地域の福祉などに役立ててもらおうと、会員が在住する10市町のほか、各種団体へ寄付・寄贈を行いました。



一色会長(写真右)から寄付を受ける池辺市長

「愛の絆」車いすを寄付



感謝状を受け取った沼川夫妻

6月29日、池辺勝幸市長から城中町に在住の作詞家沼川淳さん(写真右)と歌手の金田たつえさんに対して感謝状が贈られました。

これは、5月22日に市中央生涯学習センター文化ホールで行われた「金田たつえチャリティーコンサート」の収益金で、牛久市社会福祉協議会を通じて市内の病院などに車いす5台を寄付した功績に対して感謝状を贈ったものです。

金田たつえさんの新曲「愛の絆」を作詞した沼川さんは、「介護している人や団塊の世代からも、故郷の親の顔を思い出すという声が多く届いている」と曲の反響や、人との絆の大切さを語りました。

牛久市小学校陸上記録会

5月26日(火)

6年生男子

6年生女子

種 目	学校名	優勝	記 録
50m	中根小	富田凜太郎	8秒0
	中根小	島 健人	
	牛久二小	大原拓海	
	神谷小	辻井 歩	
100m	牛久二小	柴田昌樹	14秒4
80m ハードル	中根小	味田直輝	13秒9
1000m	岡田小	古田晃輔	3分19秒3
走り幅跳び	牛久二小	溝井翔太	4m51cm
走り高跳び	中根小	山内マイコン	1m24cm
ボールスロー	岡田小	末永仁志	56m72cm
4×100mリレー	牛久二小	古橋和大、柴田昌樹、 高橋駿介、溝井翔太	57秒6

種 目	学校名	優勝	記 録
50m	牛久二小	吉本彩里	8秒1
100m	中根小	平野晃子	15秒3
80m ハードル	中根小	岩間ななみ	15秒0
800m	向台小	鈴木結芽	2分44秒6
走り幅跳び	中根小	村中未来	3m64cm
走り高跳び	中根小	山家 和	1m17cm
ボールスロー	中根小	渡辺 麗	39m96cm
4×100mリレー	神谷小	澤畑理紗、岡田七海、 鎌田知里、星野夏海	1分2秒1

(敬称略)

牛久市中学校陸上競技大会

5月19日(火)

男 子

女 子

種 目	学校名	優勝	記 録
1年100m	下根中	大野晃祥	12秒7
2年100m	一中	吉田洸平	12秒8
3年100m	南中	中野 亮	11秒9
共通200m	三中	久保田裕揮	25秒0
共通400m	南中	森山 亮	58秒9
共通800m	南中	桑野 塁	2分14秒8
1年1500m	下根中	佐野 仁	5分05秒9
2年1500m	下根中	七戸拓郎	4分41秒4
3年1500m	南中	杉田賢二	4分49秒2
共通3000m	南中	森田壮哉	9分43秒4
共通110m ハードル	南中	生田和希	18秒1
走り高跳び	下根中	高野颯人	1m58cm
走り幅跳び	二中	鈴木省吾	5m27cm
砲丸投げ	下根中	内堀弘樹	9m75cm
4×100mリレー	南中		47秒4

種 目	学校名	優勝	記 録
1年100m	三中	高藤真幸	14秒6
2年100m	下根中	深作歩美	13秒6
3年100m	南中	吉田仁美	13秒4
共通200m	三中	島村真由美	29秒2
共通800m	南中	桑原沙幸	2分34秒9
共通1500m	三中	竹上舞衣子	5分15秒8
共通100m ハードル	下根中	星野あかり	18秒2
走り高跳び	下根中	中田菜以子	1m30cm
1年走り幅跳び	下根中	岩崎真恵	4m11cm
2年走り幅跳び	一中	山岸笑美	4m29cm
3年走り幅跳び	南中	石塚真友香	4m59cm
砲丸投げ	三中	清水麻実	10m63cm
4×100mリレー	南中		54秒8

(敬称略)

小学校陸上記録会



中学校陸上競技大会



牛久市民ミックスダブルス硬式テニス大会

トーナメント	優勝	準優勝	第3位
1位トーナメント	本名・小松	中村・中村	佐々木・佐々木
2位トーナメント	町井・町井	今野・富田	佐渡山・佐渡山
3・4位トーナメント	大古・石引	西村・西村	小竹・小竹

＜6月14日(日)牛久運動公園テニスコート、参加者27組54人＞

(敬称略)

うしくゴールデンボーイズ春季県大会優勝!

5月16日から24日にかけて、水戸市総合運動公園軟式野球場で行われた「春季茨城県還暦軟式野球大会」で、うしくゴールデンボーイズが優勝しました。決勝で「全水戸チーム」に7対6で勝利し、勝利監督賞に福田幸一さん、最優秀選手賞に大原恵政さん、首位打者賞に中澤一男さんが選ばれました。全国制覇に向けて、9月25日から29日に大分県別府市で開催される「第25回全日本還暦軟式野球選手権大会」に、茨城県代表として出場することが決定しました。

うしくゴールデンボーイズは、平成11年以降毎年全国レベルの大会で好成績を残していて、同大会では平成13年・16年に続き3度目の全国制覇を目指して頑張ります!



ひたち野うしく七夕フェスタ2009



七夕飾りに彩られた駅の自由通路

ひたち野うしくまちそだて協議会の主催により、7月5日から7日まで、ひたち野うしく駅を主会場に「ひたち野うしく七夕フェスタ2009」が開催されました。自由通路には七夕飾りが設置され、たくさんの市民が願いを込めた短冊を飾りました。「苦手なものが食べられるようになりたい」や「サッカーがうまくなりたい」など、子どもたちが夢を託しました。そのほかにも、ワークシヨップやコンサート、積み木遊びコーナーなど楽しい企画が用意され、家族連れなどを中心に約1200人の参加者が七夕を満喫しました。

このコーナーでは、市民の皆さんから寄せられたイラストや俳句、川柳などを紹介しています。なお、お便りには住所と氏名、電話番号を記入してください。また、匿名希望の方は、その旨記入してください。ペンネームもOKです。

あて先：〒300-1292牛久市中央3-15-1

「広報うしくちょっと休憩」係

Eメール shimin@city.ushiku.ibaraki.jp



南・犬塚さん

ちよつと
休憩
ぶれいく

皆さんのお便りから

☆：誰にも幾つもの思い出があると思う。私にも幾つかの思い出がある。生後3カ月ぐらいから「ベビーカー」に乗ったひ孫と私の日課になった散歩のコース。つばらなひとみ、リンゴのようなほお、モミジのような手に触れる時、私は最高の幸せ。架澄も幸せ、私も幸せ。以来この通りをすべての人の幸せを祈って「幸せ通り」と呼ぶことにした。「優しい

おじいちゃん大好き、満面の笑みで寄り添うひ孫。きれいな笑顔に朝陽がまぶしい。そして、明るく楽しい会話。ウグイスも相和して声も高らかに名曲を奏でる。幸せの調べを。春風がほおに優しく「キス」して、耳元でそっとささやく「幸せ通りの風はおいしいね、心地よいでしょ。今が最高の幸せね」と。当時の赤ちゃんも小学2年生。桂町・木村さん

短歌・俳句・山柳コーナー

ちぎれ雲乗って行きたし故郷へ 女化町 清水さん
麦しゅうや金色の穂に見ゆ鳥遊ぶ 田宮 岡村さん
不況でも就職できた孫を褒め 刈谷町 小山さん
滝壺に神秘の刻の流れあり 栄町 増田さん
幸うすぎ生死の間で生きて来た 庭に来て果てし瘦せし野良猫 岡見町 根本良子さん

イラスト、俳句、川柳など、毎月たくさんのお便りありがとうございます。紙面の都合上、すべてを掲載できない場合がありますが、今後もたくさんのお便りをお待ちしています。